

伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長様		報告者	議員名 上田 宗久	
参加者名	上田 宗久			
①	視察日時	R5 10月26日 11時30分	視察先	魚町銀天街 COMPASS 小倉
	視察事項	魚町銀天街でのSOGs推進への取り組みと 北九州市の創業支援への取り組み		
②	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			
③	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			
【視察の成果】				
別紙のとおり				
費用	旅費: 円 研修参加費: 14,000円 合計: 14,000円			

第2日目 10月26日(木)11時より

「魚町銀天街での SDGs 推進への取り組みと北九州市の創業支援への取り組み」を視察

「雨が降らない街を作りたい」その思いが形となり、昭和26年、全国で初めてアーケードができた商店街が魚町銀天商店街であった。その伝統を受け継ぐ小倉エリア中心部に位置する魚町銀天街は近年、ジャパン SDGs アワード内閣総理大臣賞を受賞した。中屋ビルオーナーの梯 輝元氏を核にした「リノベーションの力で空き店舗に命を吹き込む」行政や地域と連携して「小倉家守(やもり)構想」を立ち上げたのは、リーマンショックや駅前百貨店撤退の影響で、商店街の通行量が減り空き店舗が目立つようになった2010年のことであった。それ以後10年余りの間に、若い経営者を募り、家賃に合わせてオーダーメイドする日本初の試みであったが、10件あるテナント店舗は今も常に満室だ。店もお客さんも新陳代謝する面白い場所となっている。リノベーションによって商店街の再生を図り、「サステナブルな魚町商店街を作り上げた」自信を持って、今も SDGs を学び、知識を深め、進化を続けていると感じた。

その後、小倉駅新幹線近くの AIM ビル6階にある創業支援施設「北九州テレワークセンター」を訪ねた。この施設はコワーキングスペース「COMPASS 小倉」として平成30年にリニューアルオープンさせ、スモールビジネスから世界に通用するグローバルビジネスまで、まちぐるみで「ものづくりの街」の創業を応援していて、理工系人材の集積をしている北九州市の強みを活かした未来に向けた若者たちに対する商工業振興のための熱気を感じることができ、実際「環境・ロボット・DX」分野を中心に、産学監禁が連携してスタートアップを支援し、新たな産業を創出し北九州市の活性化を図っている事に大いに参考になった次第である。

領 収 書 等 添 付 用 紙

議員名

上田 宗久

☒ 調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

項目ごとに領収書添付

- ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。
- ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。
- ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
- ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。

領収証 RECEIPT

伊賀市議会 上田 宗久 様

登録番号：T8010701012863

No. 2023-8792-00787

発行日：2023年12月1日

下記の金額正に領収いたしました。

¥14,000*

株式会社JTB
北九州支店
北九州市小倉北区堺町1-1-1
JTB小倉ビル7階〒802-0005

2023年10月25日～2023年10月26日

但し ご旅行代金として

(第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

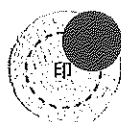
視察代金)

※軽減税率対象

取引日	品名	単価	利用数	金額	備考	消費税
	ご旅行代金(視察代金)	¥14,000	1	¥14,000		10%
合計				¥14,000	✓	
代金計				(税込)	うち消費税	
				¥14,000	¥1,272	✓
(10%対象)				¥14,000	¥1,272	

Amarysにより11月16日、銀行振込にて入金

出納責任者	永田 淑恵
取扱者	一万田 望



収入
印紙

領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

Fコース

歴史資源を活かした中心市街地活性化によるまちづくり 視察

日帰り

コース ポイント

北九州市の小倉エリアは市街地として発展しておりますが、歴史的な施設・街並みも数多く残っており、新しい街並みとかつてからの歴史資源を共存させたまちづくりが行われています。本コースでは特に中心部に位置する旦過市場、小倉城を訪れ、中心市街地でのまちづくりを視察いただきます。

- 募集人数：80名
- 最少催行人数：25名
- 旅行代金（お一人様あたり）：11,000円
- 添乗員同行
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用

行 程		食 事
10/26 (木)	西日本総合展示場(新館) === 北九州市内(昼食) === 旦過市場(視察) === 11:30 11:50 13:00 === 小倉城・小倉城庭園 平和のまちミュージアム === 小倉駅北口 === 北九州空港 13:50 15:10 16:20 17:20	朝 × 昼 ○ 夕 ×

【旦過市場】

大正初期に始まり、100年以上の歴史を誇る“北九州市の台所”。昭和ムード漂う市場には現在も約100店が軒を連ね、地元産の海産物や野菜などが所狭しと並んでいる。昨年、2度の火災で傷ついた市場は復興に向けて歩みを進めています。

【小倉城・小倉城庭園】

1602年、細川忠興公が築城した名城。4階より5階が大きい天守閣の「唐造り」が特徴であり、創建当時は最新型の天守でした。ほかにも切り石を使用しない野面積みと呼ばれる石垣や、大手門や親門など8つの門があります。城の東側にある江戸時代の大名屋敷を再現した小倉城庭園は、池を巡りながら景観が楽しめる「池泉回遊式」となっています。

【平和のまちミュージアム】

令和4年に誕生したミュージアムで活気にあふれた戦前の明治後期から、八幡の大空襲をはじめとする戦争について、復興へと歩み5市合併に至るまで、北九州が歩んだ歴史を知ることができます。

Gコース

魚町銀天街でのSDGs推進への取り組みと

北九州市の創業支援への取り組み 視察

日帰り

コース ポイント

小倉エリア中心部に位置する魚町銀天街は近年「SDGs商店街」として様々な取り組みを行い、ジャパンSDGsアワード内閣総理大臣賞を受賞しております。本コースでは商店街関係者の講話を聞き、SDGsへの取り組みを学んでいただきます。また、「日本一起業家に優しいまち」を目指して北九州市が取り組んでいる創業支援策の拠点の1つとなっているCOMPASS小倉も視察いたします。

- 募集人数：40名
- 最少催行人数：25名
- 旅行代金（お一人様あたり）：14,000円
- 添乗員同行
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用

行 程		食 事
10/26 (木)	西日本総合展示場(新館) === TKP小倉シティセンター(昼食・講話) 11:30 11:50 魚町銀天街 === COMPASS小倉 小倉駅北口 === 北九州空港 14:10 15:30 16:00 17:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

【魚町銀天街】

「雨が降らない街を作りたい」。その思いが形となり、昭和26年、全国で初めてアーケードができた商店街が魚町銀天街です。旦過市場までの約400メートル続く通りは、魚町1丁目から3丁目まで続き、グルメや雑貨店などがずらり並びます。

【COMPASS小倉】

小倉駅新幹線口近くのAIMビル6階にある創業支援施設「北九州テレワークセンター」を国内最大級のコワーキングスペース「COMPASS小倉」として平成30年リニューアルオープンさせ、スモールビジネスから世界に通用するグローバルビジネスまで、まちぐるみで創業を応援しております。

※記号の見方：貸切バス === 徒歩

※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。

本気の挑戦を 本気で支える。

ALL FOR STARTUP

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

スタートアップ・エコシステム 推進拠点都市 北九州市の取組

強みの「環境・ロボット」やDX分野を核に
テック系エコシステム拠点都市を形成



Kitakyushu
SDGs Start up
Ecosystem
Consortium

R5.10 北九州市産業経済局スタートアップ推進課

北九州市が目指すスタートアップ・エコシステム

強みの「環境、ロボット」やDX分野を中心にテック系エコシステム拠点都市を形成

✓2020年7月、内閣府から「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」に選定。

「環境・ロボット・DX」分野を中心に、産学官金が連携してスタートアップを支援。新たな産業を創出し本市産業の活性化を図る。

コンソーシアム

60団体(2023.9現在)が参画

官民が連携した
強力なスタートアップ支援体制



北九州市長 武内和久



副市長 安川電機 津田特別顧問

北九州市スタートアップエコシステムコンソーシアム
(会長 北九州市長)

民間(44団体)

グローバルアクセラレーション
プログラム(GAP-K)実行委員会
(会長:津田特別顧問 安川電機特別顧問)

TOTO(株)、安川電機、第一交通産業(株)、
メガバンク、地域金融機関、証券会社、
VC ※GAP-Kは14社で構成

北九州商工会議所、(株)ゼンリン、
(株)YE DIGITAL、(株)タカギ、(株)NTTド
コモ、西部ガス(株)、GMOインターネット(株)、
有限責任監査法人トーマツ他

大学・高専(9団体)

九州工業大学、北九州市
立大学、早稲田大学大学院
長崎大学、宮崎大学、琉球大
学、立命館アジア太平洋大学、
北九州工業高等専門学校、
山口大学

行政等(7団体)

ジェトロ北九州、九州経済産
業局、福岡県、北九州産業学
術振興機構 他

北九州の強み(特長)

環境産業

- ・リサイクル技術などを実証研究する企業や
施設が集積
- ・洋上風力発電関連産業の総合拠点化を推進



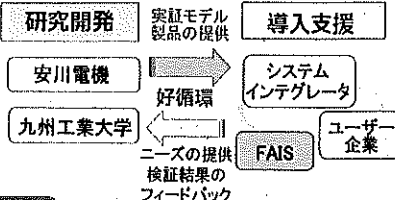
エコタウン実証研究エリア



洋上風力実証

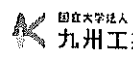
ロボット産業

ロボット産業の振興による大学の人材育成と
地域産業の創生



理工系人材の集積

- ・大学、高専、専門学校が数多く存在し、年間
約3,000人の高度人材を輩出



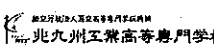
国公立大学
九州工業大学



北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU



WASEDA University
早稲田大学



北九州工業高等専門学校

ものづくり の街

北九州学術研究都市

- ・理工系大学、研究機関が集積
- ・FAISが産学連携をコーディネート



ロボット・DXセンター